



# 平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 8 月 10 日

上場会社名 **株式会社 クレディセゾン**  
 コード番号 8253  
 代表者 代表取締役社長 林野 宏  
 責任者役職名 代表取締役副社長 前川 輝之  
 問合せ先責任者 広報室長 岡田 治美

上場取引所 東証一部  
 URL <http://www.saisoncard.co.jp>  
 TEL (03)3982-0700

(百万円未満切り捨て)

## 1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 3 月期第 1 四半期	92,541	12.3	20,789	9.4	21,529	8.0	10,766	11.0
19 年 3 月期第 1 四半期	82,417	28.8	19,004	5.4	19,936	1.3	9,699	△18.0
19 年 3 月期	333,683		75,201		80,157		14,821	

	1 株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20 年 3 月期第 1 四半期	59	92	57	91
19 年 3 月期第 1 四半期	54	13	45	08
19 年 3 月期	82	79	80	31

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20 年 3 月期第 1 四半期	2,418,282	408,071	15.7	2,110	35
19 年 3 月期第 1 四半期	2,087,070	389,884	17.7	2,064	39
19 年 3 月期	2,299,607	399,828	16.2	2,077	69

## 2. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[ (注) 詳細は、5 ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. その他をご覧ください。 ]

(参考) 個別業績の概要

1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の個別業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 3 月期第 1 四半期	71,273	9.9	10,917	△3.9	12,651	0.4	8,871	7.2
19 年 3 月期第 1 四半期	64,871	31.2	11,362	△10.4	12,599	△6.8	8,278	△0.1
19 年 3 月期	270,275		51,442		56,632		10,221	

	1 株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20 年 3 月期第 1 四半期	49	32	49	24
19 年 3 月期第 1 四半期	46	14	45	76
19 年 3 月期	57	03	56	71

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20 年 3 月期第 1 四半期	2,076,622	354,432	17.1	1,968	44
19 年 3 月期第 1 四半期	1,792,219	349,656	19.5	1,947	05
19 年 3 月期	1,962,996	349,754	17.8	1,945	22

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

平成 20 年 3 月期第 1 四半期は、クレジットサービス事業や不動産関連事業が好調に推移した結果、営業収益 925 億 41 百万円（前年同期比 12.3%増）、経常利益 215 億 29 百万円（同 8.0%増）、四半期純利益 107 億 66 百万円（同 11.0%増）となりました。

クレジットサービス事業においては、㈱みずほ銀行との提携による「みずほマイレージクラブカード」や㈱ヤマダ電機、ソフトバンクモバイル㈱との提携による「ヤマダ LABI カード」、「SoftBank カード」などを中心に新たなカード会員の獲得が順調に進んだことにより、当第 1 四半期の新規カード会員数は 82 万人となり、当第 1 四半期末のカード会員数は 2,532 万人（前期末比 1.7%増）となりました。また、カードの年間稼働会員数は 1,278 万人（同 2.4%増）となりました。

当第 1 四半期には、港北ニュータウンに開業した国内最大規模の複合商業施設「Northport Mall(ノースポート・モール)」の顧客向けカード「Northport カード《セゾン》」や、自動車リース大手の GE フリートサービス㈱と提携した企業向け ETC カード「GE ETC Manager カード UC」を発行いたしました。また、中四国地方最大の金融グループである㈱山口フィナンシャルグループとリテールファイナンス事業分野における包括的な事業提携を進めるなど、全国の地域金融機関及び地域大型小売企業との連携を基本スキームに、当該地域に密着したエリア最強カードを創造するための戦略的提携を推進いたしました。

カードの取扱いにつきましては、ネットショッピング市場が拡大する中で、Net アンサー会員を対象にしたサービスとして、オンラインショッピングモール「永久不滅.com」が昨年度の開始以来、順調に取扱いを伸ばしています。また、6 月にはクレジットカード業界で初めて、携帯電話からスポーツ振興くじ「toto」を購入できるサービスを新たに導入いたしました。更に、「競走馬」をキャラクターに起用した TVCM を製作し、「希望・夢/No.1/他社との差別化」をコンセプトとし業界に先駆けてイノベーションを起こしていく企業姿勢を訴求しております。このようなイメージ戦略を展開し、企業及び商品の認知度向上に効果をあげております。

これらの結果、ショッピング取扱高は 9,054 億円（前年同期比 11.4%増）となり、ショッピングのリボルビング残高は 2,444 億円（前期末比 2.1%増）となりましたが、そのうち 45 億円を流動化しているため、その残高は 2,398 億円となりました。また、カードキャッシング残高は、6,664 億円（前期末比 0.8%増）となりましたが、そのうち 300 億円を流動化しているため、その残高は 6,376 億円となりました。

プロセッシング業務の受託ビジネスにおいては、「出光カード mydo plus(まいどプラス)」、「Resona Card +S(りそなカード《セゾン》)」の業務受託が好調に推移するとともに、高島屋クレジット㈱、静銀セゾンカード㈱及び大和ハウスフィナンシャル㈱の業務受託も開始しております。

以上の結果、クレジットサービス事業における営業収益は 636 億 43 百万円（前年同期比 7.7%増）となりました。

ファイナンス事業においては、不動産担保融資ビジネスの取扱いが順調に拡大しており、不動産評価能力や不動産流動化に関するノウハウ、ネットワークを有する㈱アトリウムとの連携により、ビジネスローンなどの融資商品を継続的に推進し、融資残高が増加いたしました。また、信用保証ビジネスにおいては、地域金融機関との提携を進め、営業・管理両面にわたる密接な連携により良質な案件の獲得に注力し、融資保証の取扱い拡大に努めました。

以上の結果、ファイナンス事業における営業収益は 111 億 60 百万円（前年同期比 37.3%増）と大幅な増収となりました。

不動産関連事業においては、不動産及び不動産金融市況の活況を背景に、㈱アトリウムを中核としたグループ企業の業績が好調に推移しております。なかでも、不動産流動化事業において大型事業用不動産を中心に想定を上回る金額での計画的な販売を行ったことに加え、サービサー事業においては、担保不動産の処分による確実な債権回収に努め、事業の再生案件にも積極的に取り組んでまいりました。

以上の結果、アトリウムグループの好調な業績により不動産関連事業における営業収益は 115 億 31 百万円（前年同期比 59.2%増）と大幅な増収となりました。

エンタテインメント事業は、アミューズメント業において地域に支持される健全で安全、快適な店作りをしてまいりましたが、遊技台への規制が強化されたことなどの影響により、営業収益は 38 億 67 百万円（前年同期比 17.7%減）となりました。

販売費及び一般管理費は、668 億 38 百万円（前年同期比 11.5%増）となりました。主な増加要因としては、当第 1 四半期の貸倒コストが 201 億 15 百万円（前年同期比 40.9%増）となったことによるものです。これは、クレジットカード債権を中心とした割賦売掛金残高の増加、弁護士等による第三者介入債権及び利息返還請求の増加によるものです。

当第 1 四半期の持分法投資利益は 4 億 96 百万円（前年同期比 6.3%増）となりました。これは、主に㈱セゾン情報システムズ、セゾン自動車火災保険㈱、出光クレジット㈱及びびりそなカード㈱の業績が持分法投資利益として貢献したことによるものです。

※ 当第 1 四半期より、事業区分を変更しております。詳細は、5 ページ【定性的情報・財務諸表等】3.その他をご覧ください。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 1 四半期末の総資産は、前連結会計年度末と比較して 1,186 億 75 百万円増加し、2 兆 4,182 億 82 百万円となりました。主な増加要因としては、クレジットカード債権を中心とした割賦売掛金が 1,169 億 38 百万円増加したことによるものです。

当第 1 四半期末の負債は、前連結会計年度末と比較して 1,104 億 32 百万円増加し、2 兆 102 億 11 百万円となりました。主な増加要因としては、社債やコマーシャルペーパーの発行及び金融機関からの借入等により有利子負債が増加したことによるものです。

当第 1 四半期末の純資産は、前連結会計年度末と比較して 82 億 42 百万円増加し、4,080 億 71 百万円となりました。主な増加要因としては、利益剰余金及び少数株主持分が増加したことによるものです。

### 3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

一部、簡便処理方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

(有形固定資産の減価償却の方法の変更)

法人税法の改正(「所得税法等の一部を改正する法律 平成19年3月30日 法律第6号」及び「法人税法施行令の一部を改正する政令 平成19年3月30日 政令第83号」)に伴い、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産の減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

また、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産で償却可能限度額まで償却したものについては、償却終了した年度の翌年度から残存簿価を5年間で均等償却することとしております。

なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

(表示方法の変更)

連結損益計算書関係

従来、営業収益の内訳科目は「信販事業収益」「エンタテインメント売上利益」「不動産事業利益」「リース売上利益」「その他の売上利益」「金融収益」により区分表示しておりましたが、当第1四半期より「クレジットサービス事業収益」「ファイナンス事業利益」「不動産関連事業利益」「エンタテインメント事業利益」「その他の事業利益」「金融収益」として区分表示することに変更いたしました。

この変更は、本年において新たに中期経営計画を策定したことに伴い、事業構造改革の一環として、従来の事業区分の見直しを行い、事業活動をよりの確に表示するために行ったものであります。

なお、変更後の区分に基づいた前第1四半期及び当第1四半期の営業収益の内訳は次のとおりであります。

区分	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)		当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)		増減	
	金額(百万円)		金額(百万円)		金額 (百万円)	増減率 (%)
<b>I 営業収益</b>						
1 クレジットサービス事業収益		59,102		63,643	4,540	7.7
2 ファイナンス事業利益						
ファイナンス事業収益	23,458		27,641			
ファイナンス事業原価	15,330	8,127	16,481	11,160	3,032	37.3
3 不動産関連事業利益						
不動産関連事業収益	38,424		44,467			
不動産関連事業原価	31,181	7,243	32,935	11,531	4,288	59.2
4 エンタテインメント事業利益						
エンタテインメント事業収益	35,891		31,026			
エンタテインメント事業原価	31,191	4,700	27,159	3,867	△832	△17.7
5 その他の事業利益						
その他の事業収益	361		394			
その他の事業原価	—	361	—	394	32	9.0
6 金融収益		2,883		1,945	△937	△32.5
営業収益合計		82,417		92,541	10,124	12.3

4. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

区分	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	増減		(参考)前期末 (平成19年3月期末)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)
(資産の部)					
<b>I 流動資産</b>					
1 現金及び預金	54,742	60,560	5,818	10.6	55,961
2 割賦売掛金	1,514,377	1,789,842	275,465	18.2	1,672,904
3 その他	178,252	213,938	35,685	20.0	208,648
貸倒引当金	△60,757	△70,456	△9,698	16.0	△65,206
流動資産合計	1,686,614	1,993,885	307,271	18.2	1,872,306
<b>II 固定資産</b>					
<b>1 有形固定資産</b>					
(1) リース資産	160,768	165,323	4,554	2.8	163,107
(2) その他	40,887	44,089	3,202	7.8	42,844
有形固定資産合計	201,656	209,413	7,756	3.8	205,952
<b>2 無形固定資産</b>	32,262	41,870	9,607	29.8	41,049
<b>3 投資その他の資産</b>					
(1) 投資有価証券	110,041	96,581	△13,459	△12.2	106,274
(2) 長期貸付金	29,860	29,312	△548	△1.8	29,340
(3) その他	33,985	52,274	18,288	53.8	49,927
貸倒引当金	△7,505	△5,292	2,213	△29.5	△5,366
投資損失引当金	△381	△381	—	—	△381
投資その他の資産合計	165,999	172,494	6,494	3.9	179,793
固定資産合計	399,919	423,777	23,858	6.0	426,794
<b>III 繰延資産</b>					
社債発行費	536	618	81	15.2	505
繰延資産合計	536	618	81	15.2	505
<b>資産合計</b>	<b>2,087,070</b>	<b>2,418,282</b>	<b>331,211</b>	<b>15.9</b>	<b>2,299,607</b>

区分	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	増減		(参考)前期末 (平成19年3月期末)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)
(負債の部)					
<b>I 流動負債</b>					
1 支払手形及び買掛金	193,202	251,942	58,740	30.4	237,261
2 短期借入金	435,252	369,684	△65,568	△15.1	381,708
3 一年以内に返済予定の 長期借入金	50,963	60,786	9,823	19.3	52,528
4 一年以内に償還予定の 社債	39,835	28,885	△10,950	△27.5	42,445
5 コマーシャル・ペーパー	65,000	215,000	150,000	230.8	101,300
6 一年以内に償還予定の 債権譲渡支払債務	11,800	14,566	2,766	23.4	12,116
7 利息返還損失引当金	2,500	11,489	8,989	359.6	11,246
8 その他	53,937	58,397	4,460	8.3	85,515
流動負債合計	852,490	1,010,751	158,260	18.6	924,122
<b>II 固定負債</b>					
1 社債	228,552	252,467	23,915	10.5	232,497
2 長期借入金	523,589	624,031	100,441	19.2	619,827
3 債権譲渡支払債務	45,200	30,633	△14,566	△32.2	35,883
4 退職給付引当金	7,268	6,226	△1,041	△14.3	6,492
5 ポイント交換引当金	31,456	38,598	7,142	22.7	36,205
6 利息返還損失引当金	—	35,566	35,566	—	34,656
7 負ののれん	148	544	396	267.8	107
8 その他	8,480	11,391	2,911	34.3	9,984
固定負債合計	844,694	999,459	154,764	18.3	975,656
<b>負債合計</b>	<b>1,697,185</b>	<b>2,010,211</b>	<b>313,025</b>	<b>18.4</b>	<b>1,899,778</b>
(純資産の部)					
<b>I 株主資本</b>					
1 資本金	74,928	75,598	669	0.9	75,230
2 資本剰余金	78,646	81,243	2,597	3.3	80,876
3 利益剰余金	199,007	209,866	10,858	5.5	204,129
4 自己株式	△4,188	△6,048	△1,859	44.4	△6,047
株主資本合計	348,392	360,659	12,266	3.5	354,189
<b>II 評価・換算差額等</b>					
1 その他有価証券評価差額金	21,583	18,808	△2,775	△12.9	19,152
2 繰延ヘッジ損益	248	88	△160	△64.5	△182
評価・換算差額等合計	21,832	18,896	△2,935	△13.4	18,969
<b>III 少数株主持分</b>					
少数株主持分	19,659	28,514	8,855	45.0	26,669
純資産合計	389,884	408,071	18,186	4.7	399,828
負債及び純資産合計	2,087,070	2,418,282	331,211	15.9	2,299,607

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

区分	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)		当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)		増減		(参考)前期 (平成19年3月期)	
	金額(百万円)		金額(百万円)		金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)	
<b>I 営業収益</b>								
1 信販事業収益		65,009		—	△65,009	—		274,230
2 エンタテインメント売上利益								
エンタテインメント売上高	35,891		—				126,070	
エンタテインメント売上原価	31,191	4,700	—	—	△4,700	—	109,196	16,874
3 不動産事業利益								
不動産事業収益	37,745		—				94,517	
不動産事業原価	31,096	6,649	—	—	△6,649	—	74,647	19,869
4 リース売上利益								
リース売上高	17,116		—				68,831	
リース売上原価	15,330	1,786	—	—	△1,786	—	62,067	6,763
5 その他の売上利益								
その他の売上高	1,475		—				6,532	
その他の売上原価	85	1,389	—	—	△1,389	—	342	6,190
6 クレジットサービス事業収益		—		63,643	63,643	—		—
7 ファイナンス事業利益								
ファイナンス事業収益	—		27,641				—	
ファイナンス事業原価	—	—	16,481	11,160	11,160	—	—	—
8 不動産関連事業利益								
不動産関連事業収益	—		44,467				—	
不動産関連事業原価	—	—	32,935	11,531	11,531	—	—	—
9 エンタテインメント事業利益								
エンタテインメント事業収益	—		31,026				—	
エンタテインメント事業原価	—	—	27,159	3,867	3,867	—	—	—
10 その他の事業利益								
その他の事業収益	—		394				—	
その他の事業原価	—	—	—	394	394	—	—	—
11 金融収益		2,883		1,945	△937	△32.5		9,755
営業収益合計		82,417		92,541	10,124	12.3		333,683
<b>II 営業費用</b>								
1 販売費及び一般管理費		59,921		66,838	6,916	11.5		242,149
2 金融費用		3,491		4,914	1,423	40.8		16,332
営業費用合計		63,412		71,752	8,339	13.2		258,481
営業利益		19,004		20,789	1,784	9.4		75,201
<b>III 営業外収益</b>		1,618		1,481	△136	△8.4		7,770
<b>IV 営業外費用</b>		686		741	55	8.0		2,814
経常利益		19,936		21,529	1,592	8.0		80,157
<b>V 特別利益</b>		276		1,445	1,169	423.4		5,882
<b>VI 特別損失</b>		1,482		59	△1,422	△96.0		52,429
税金等調整前四半期 (当期)純利益		18,730		22,914	4,184	22.3		33,610
法人税、住民税及び事業税	10,818		14,378				41,688	
法人税等調整額	△3,237	7,580	△5,177	9,200	1,619	21.4	△27,418	14,270
少数株主利益		1,450		2,947	1,497	103.3		4,518
四半期(当期)純利益		9,699		10,766	1,067	11.0		14,821



(参考) (要約) 四半期財務諸表

(1) (要約) 四半期個別貸借対照表

区分	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	増減		(参考)前期末 (平成19年3月期末)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)
(資産の部)					
<b>I 流動資産</b>					
1 現金及び預金	37,676	44,870	7,193	19.1	41,185
2 割賦売掛金	1,384,936	1,640,210	255,273	18.4	1,527,793
3 たな卸資産	1,759	1,901	142	8.1	1,904
4 その他	46,452	46,332	△120	△0.3	47,398
貸倒引当金	△55,385	△61,138	△5,753	10.4	△56,439
流動資産合計	1,415,441	1,672,176	256,734	18.1	1,561,842
<b>II 固定資産</b>					
<b>1 有形固定資産</b>					
(1) リース資産	160,829	165,367	4,538	2.8	163,149
(2) その他	17,645	17,696	50	0.3	18,290
有形固定資産合計	178,475	183,064	4,588	2.6	181,439
<b>2 無形固定資産</b>	30,138	39,057	8,919	29.6	38,328
<b>3 投資その他の資産</b>					
(1) 投資有価証券	123,253	118,828	△4,424	△3.6	119,557
(2) 長期貸付金	33,223	33,223	—	—	33,223
(3) その他	17,430	35,984	18,554	106.4	34,436
貸倒引当金	△4,107	△4,127	△20	0.5	△4,123
投資損失引当金	△2,054	△2,054	—	—	△2,054
投資その他の資産合計	167,745	181,854	14,109	8.4	181,038
固定資産合計	376,359	403,976	27,617	7.3	400,806
<b>III 繰延資産</b>					
社債発行費	418	469	50	12.1	347
繰延資産合計	418	469	50	12.1	347
<b>資産合計</b>	<b>1,792,219</b>	<b>2,076,622</b>	<b>284,402</b>	<b>15.9</b>	<b>1,962,996</b>

区分	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	増減		(参考)前期末 (平成19年3月期末)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)
(負債の部)					
<b>I 流動負債</b>					
1 支払手形及び買掛金	192,284	250,688	58,403	30.4	235,741
2 短期借入金	326,262	266,267	△59,995	△18.4	279,264
3 一年以内に返済予定の 長期借入金	33,303	41,100	7,797	23.4	40,200
4 一年以内に償還予定の 社債	30,000	20,000	△10,000	△33.3	30,000
5 コマーシャル・ペーパー	65,000	207,000	142,000	218.5	97,000
6 一年以内に償還予定の 債権譲渡支払債務	11,800	14,566	2,766	23.4	12,116
7 利息返還損失引当金	2,247	10,382	8,135	362.1	10,161
8 割賦利益繰延	4,405	5,203	798	18.1	5,126
9 その他	36,669	41,476	4,806	13.1	64,433
流動負債合計	701,972	856,685	154,712	22.0	774,043
<b>II 固定負債</b>					
1 社債	215,000	240,000	25,000	11.6	220,000
2 長期借入金	439,470	512,370	72,900	16.6	505,670
3 債権譲渡支払債務	45,200	30,633	△14,566	△32.2	35,883
4 退職給付引当金	6,052	5,472	△579	△9.6	5,665
5 ポイント交換引当金	31,456	38,598	7,142	22.7	36,205
6 利息返還損失引当金	—	31,208	31,208	—	30,360
7 その他	3,411	7,221	3,809	111.7	5,412
固定負債合計	740,590	865,504	124,914	16.9	839,197
<b>負債合計</b>	<b>1,442,563</b>	<b>1,722,189</b>	<b>279,626</b>	<b>19.4</b>	<b>1,613,241</b>
(純資産の部)					
<b>I 株主資本</b>					
1 資本金	74,928	75,598	669	0.9	75,230
<b>2 資本剰余金</b>					
(1) 資本準備金	78,332	79,002	669	0.9	78,635
(2) その他資本剰余金	0	1,896	1,895	—	1,896
資本剰余金合計	78,332	80,898	2,565	3.3	80,531
<b>3 利益剰余金</b>					
(1) 利益準備金	3,020	3,020	—	—	3,020
(2) その他利益剰余金	176,245	182,026	5,780	3.3	178,188
別途積立金	157,455	162,455	5,000	3.2	157,455
繰越利益剰余金	18,790	19,571	780	4.2	20,733
利益剰余金合計	179,265	185,046	5,780	3.2	181,208
<b>4 自己株式</b>	△3,570	△5,578	△2,007	56.2	△5,577
<b>株主資本合計</b>	<b>328,955</b>	<b>335,963</b>	<b>7,008</b>	<b>2.1</b>	<b>331,393</b>
<b>II 評価・換算差額等</b>					
1 その他有価証券評価差額金	20,640	18,257	△2,382	△11.5	18,404
2 繰延ヘッジ損益	60	211	150	250.2	△43
評価・換算差額等合計	20,700	18,468	△2,231	△10.8	18,361
<b>純資産合計</b>	<b>349,656</b>	<b>354,432</b>	<b>4,776</b>	<b>1.4</b>	<b>349,754</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>1,792,219</b>	<b>2,076,622</b>	<b>284,402</b>	<b>15.9</b>	<b>1,962,996</b>

(2) (要約) 四半期個別損益計算書

区分	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)		当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)		増減		(参考)前期 (平成19年3月期)	
	金額(百万円)		金額(百万円)		金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)	
<b>I 営業収益</b>								
1 総合あっせん収益		23,658		—	△23,658	—		99,725
2 個品あっせん収益		164		—	△164	—		609
3 信用保証収益		1,184		—	△1,184	—		5,372
4 融資収益		30,997		—	△30,997	—		129,572
5 業務代行収益		2,881		—	△2,881	—		12,217
6 リース売上利益								
リース売上高	17,146			—			68,886	
リース売上原価	15,336	1,810		—	△1,810	—	62,091	6,795
7 その他の売上利益								
その他の売上高	1,567			—			6,921	
その他の売上原価	85	1,482		—	△1,482	—	342	6,579
8 クレジットサービス事業収益								
(1) 総合あっせん収益	—		26,441				—	
(2) 個品あっせん収益	—		135				—	
(3) カードキャッシング収益	—		28,245				—	
(4) 業務代行収益	—		3,577				—	
(5) その他の収益	—	—	1,259	59,659	59,659	—	—	—
9 ファイナンス事業利益								
信用保証収益	—		1,666				—	
各種ローン収益	—		5,947				—	
リース売上高	—		18,163				—	
リース売上原価	—		16,487				—	
リース売上利益	—	—	1,676	9,289	9,289	—	—	—
10 不動産関連事業利益								
不動産関連事業収益	—		130				—	
不動産関連事業原価	—	—	86	43	43	—	—	—
11 その他の事業利益								
その他の事業収益	—		394				—	
その他の事業原価	—	—	—	394	394	—	—	—
12 金融収益		2,693		1,886	△806	△29.9		9,401
営業収益合計		64,871		71,273	6,402	9.9		270,275
<b>II 営業費用</b>								
1 販売費及び一般管理費		50,497		56,060	5,563	11.0		204,765
2 金融費用		3,010		4,295	1,284	42.7		14,067
営業費用合計		53,508		60,355	6,847	12.8		218,833
営業利益		11,362		10,917	△444	△3.9		51,442
<b>III 営業外収益</b>		1,284		1,837	553	43.1		5,514
<b>IV 営業外費用</b>		47		104	56	118.1		323
経常利益		12,599		12,651	51	0.4		56,632
<b>V 特別利益</b>		276		1,445	1,169	423.4		1,683
<b>VI 特別損失</b>		15		2	△13	△85.8		41,737
税引前四半期(当期)純利益		12,860		14,094	1,234	9.6		16,578
法人税、住民税及び事業税	7,356		8,108				29,974	
法人税等調整額	△2,774	4,582	△2,885	5,222	640	14.0	△23,617	6,357
<b>四半期(当期)純利益</b>		8,278		8,871	593	7.2		10,221

(注) 営業収益の区分のうち、「カードキャッシング収益」及び「各種ローン収益」は融資収益であります。

(表示方法の変更)

損益計算書関係

従来、営業収益の内訳科目は「総合あっせん収益」「個品あっせん収益」「信用保証収益」「融資収益」「業務代行収益」「リース売上利益」「その他の売上利益」「金融収益」により区分表示しておりましたが、当第1四半期より「クレジットサービス事業収益」「ファイナンス事業利益」「不動産関連事業利益」「その他の事業利益」「金融収益」として区分表示することに変更いたしました。

この変更は、本年において新たに中期経営計画を策定したことに伴い、事業構造改革の一環として、従来の事業区分の見直しを行い、事業活動をよりの確に表示するために行ったものであります。

なお、変更後の区分に基づいた前第1四半期及び当第1四半期の営業収益の内訳は次のとおりであります。

区分	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)		当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)		増減	
	金額(百万円)		金額(百万円)		金額 (百万円)	増減率 (%)
<b>I 営業収益</b>						
1 クレジットサービス事業収益						
(1) 総合あっせん収益	23,658		26,441			
(2) 個品あっせん収益	164		135			
(3) カードキャッシング収益	27,451		28,245			
(4) 業務代行収益	2,881		3,577			
(5) その他の収益	1,077	55,232	1,259	59,659	4,426	8.0
2 ファイナンス事業利益						
信用保証収益	1,184		1,666			
各種ローン収益	3,545		5,947			
リース売上高	17,146		18,163			
リース売上原価	15,336		16,487			
リース売上利益	1,810	6,539	1,676	9,289	2,750	42.1
3 不動産関連事業利益						
不動産関連事業収益	129		130			
不動産関連事業原価	85	43	86	43	△0	△1.1
4 その他の事業利益						
その他の事業収益	361		394			
その他の事業原価	—	361	—	394	32	9.0
5 金融収益		2,693		1,886	△806	△29.9
営業収益合計		64,871		71,273	6,402	9.9

(注) 営業収益の区分のうち、「カードキャッシング収益」及び「各種ローン収益」は融資収益であります。

(3) 部門別取扱高

期別 部門別	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)		当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)		増減		(参考)前期 (平成19年3月期)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
クレジットサービス事業								
(1) 総合あっせん	812,467 (812,395)		905,470 (905,230)		93,002	11.4	3,433,872 (3,433,007)	
(2) 個品あっせん	1,372 (1,296)		1,254 (1,162)		△118	△8.6	5,693 (5,313)	
(3) カードキャッシング	224,059 (224,059)		212,160 (212,160)		△11,898	△5.3	871,587 (871,587)	
(4) 業務代行	195,348 (195,348)		281,708 (281,708)		86,360	44.2	809,992 (809,992)	
クレジットサービス事業計	1,233,248	93.8	1,400,593	92.3	167,344	13.6	5,121,146	93.3
ファイナンス事業								
信用保証	19,542 (19,542)		24,546 (24,546)		5,003	25.6	85,431 (85,431)	
各種ローン	38,326 (38,326)		66,034 (66,034)		27,707	72.3	186,748 (186,748)	
リース	21,348		22,305		956	4.5	87,488	
ファイナンス事業計	79,218	6.0	112,885	7.5	33,667	42.5	359,668	6.5
不動産関連事業	129	0.0	130	0.0	0	0.8	520	0.0
その他の事業	2,460	0.2	3,258	0.2	797	32.4	10,180	0.2
合計	1,315,056	100.0	1,516,867	100.0	201,811	15.3	5,491,515	100.0

(注) 1 取扱高の( )内金額は元本取扱高であります。

2 従来、部門別取扱高は「総合あっせん」「個品あっせん」「信用保証」「融資」「業務代行」「リース」「その他」により区分表示しておりましたが、当第1四半期より「クレジットサービス事業」「ファイナンス事業」「不動産関連事業」「その他の事業」として区分表示することに変更いたしました。

なお、上記取扱高の前第1四半期及び前期の数値におきましては、変更後の区分に基づいております。

3 部門別取扱高の「カードキャッシング」及び「各種ローン」は融資取扱高であります。